

カメまんねん

2015年 8月

その109



こんにちは、いとう歯科医院の伊藤高史です。家に帰ると妻は疲れた顔をしていました。公園で夕方になっても「まだ遊ぶー」と泣き叫んで抵抗する娘を引きずって帰ったからです。大変なので休日に公園へ行くのは私の役目に。私と一緒に泣き叫ぶことはありません。なぜなら公園の帰り道は全て「おんぶ」だから。まだまだ甘えたい年ごろなのです。体重は16キロを超えて足も長くなってきました。吉祥寺や西荻窪からのおんぶを考えると気が弱くなったので、おんぶが出来ませんでした。背中にかかる重さと温もりがうれしい今日このごろです。

物語と対話による医療

身体を折り曲げ娘の目の高さ

この治療器具はとても大切なもの。だから1か月間、先生たちと一緒にがんばろうね」

先日、娘が幼稚園で転んで鎖骨を骨折して近所の整形外科に行きました。診察、レントゲン撮影、診断、肩の固定器具を装着……

驚いたのが、親だけでなく娘に対しても担当医が丁寧に説明してくださったことです。背の高いご年配の医師がひざまずいて体を折り曲げるようにして娘と目の高さを合わせ、分かりやすい言葉を選んで。先生の一生懸命さに涙が出そうになりました。

説明を受けた娘は湿布や固定器具を我慢して療養していました。骨折してから1週間ほどで、幼稚園で普通に遊べるようになり、ほっとひと安心。この担当医の姿勢こそ、私が最近関心を持っているNB Mそのものだと実感しました。

やや専門的になりますが、診療の概念でNB M Narrative-based Medicine 物語と対話による医療」という考え方があります。

患者さんと医師との対話を通じて病気の原因や経緯、病気を今どう感じているかなど、患者さん自身の物語からアプローチする手法です。

NB Mを意識したきっかけはインターネットで見た1枚の風景写真です。右に森林が長く連なり、左に海が広がる写真に、こんな設問が書かれています。



The sea belong to whoever sits by the shore 浜辺に座る者が誰であらうと海は寄り添ってくれる。この詩の内容をふまえてあなたが海辺に腰かけて思うことを600字以内で述べなさい。

2015年/順天堂大学医学部/小論文試験問題)

この難問にどう答えを出すのか、これで何が書けるのか。近年、医学界で主張されはじめた「寄り添う医療」という観点で出題された問題です。この記事ではNB Mの考え方を論じることが正解だろう述べられていました。



小さな子どもでも自分の症状や治療の見通しを知りたい気持ちは変わりません。4歳の娘に対して、物語と対話による医療を実践しようとして寄り添っている医師の姿勢を見て頭が下がりました。NB Mの考えに基づいた言葉や姿勢は、伝わり方はもちろん治療の結果も違ってきます。

科学的根拠や知識や技術も大事ですが、患者さんの心に寄り添う歯科治療をこれからもより一層意識していくことと決意を新たにしました。
【参考】<http://toyokeizai.net/articles/-/67304>

うれしかった『あの一言』

あの先生がいらっしやれば……」 Kさん(80代女性)の悩みは総入れ歯が簡単にはずれるようになってしまったことです。調整したくても50年以上前からお世話になっていた先生が高齢のため引退されました。

仕方なく他の歯科医を何軒も受診して、言われるがまま新しく作り直して入れたのですがどれも違和感が強く入ることすらできなかった。なんと使えない入れ歯を3つも持ちました。

しかし、運のいいことに長年使われていた入れ歯が残っていたのです。それは丹念に修理や張り替えなどの調整を何度もなされていた、私がお手本にしたい入れ歯でした。



他の歯科医はお手本を見もしないで新しい入れ歯を作り始めたそう。今回の治療は、昔の先生のやり方を踏襲して入れ歯のベースを張り替えることにしました。床裏装といって保険治療で普通にできるやり方です。

調整すると口を開けても、歯ぎしりをして、入れ歯は安定しています。本当に来た甲斐がありました」とKさんは笑顔で帰られました。

入れ歯を見れば治療方針が決まる。最新の治療の勉強も必要ですが、患者さんの歴史を振り返ることの大切さを再認識した出来事でした。

昭和9年(1934年)に祖父高秋が開業して以来……。おかげ様で「いとう歯科医院」は地元松庵で80年を越えました。

■いとう歯科医院に寄せられた患者さんの声■

インターネットで公開中！ 患者が作る患者のための『病院の通信簿』

→ <http://www.tusinbo.com/> ついに患者さんの投票数は160通を超えました！（平成26年5月現在）

◆2014年5月 50代男性 とても親切、やさしく丁寧な歯医者さんに出会えてうれしく幸せです。心より感謝を申し上げます。日本はまだまだすてたものではありません。このようなお医者さまが一人でも多くなりますことを祈念しつつ。

◆2015年3月 50代女性 毎月カメまんねんのお便りありがとうございます。とても親切で安心して治療して頂けます。これからもよろしくお願い致します。◆2014年12月 50代女性 こんな素晴らしい歯医者さんが、日本にあったのですね！！ 本当に、本当に、感激致しました。昔から歯茎が弱く、30代の頃に、上の前歯を美容歯科で100万円かけて作ったのが、58才になった今、ぐらついて使用できなくなりました。近所の歯医者さんではブリッジを全部取って入れ歯ができるまで1か月位かかると言われました。仕事をしていて、人に接することが多いので歯がないと、とても困ります。困り果てて、ネットで色々調べましたが、たいいていの所は自費(自由診療)で30万円~40万円かかると言われました。悩んでもう少し詳しくネットで調べてこの医院を知り、大きさによっては、その日のうちに入れ歯ができることと先生から言われ、板橋からすっとなでできました。大先生も若先生もとてもやさしくていいに説明して下さい、特に大先生はやさしい中にも長年の経験を積まれた威厳を感じさせる方です。板橋から片道1時間かかりましたが、通う時間なんて気になりません。これからはこちらの医院で お世話になりたいと思っております。今後共よろしくお願い申し上げます。◆2014年5月 60代女性 いつも何かと気を使ってくださって「ありがとう」の思いでいっぱいです。これからもよろしくお願い致します。◆2014年4月 60代女性 急に歯が痛くなった時、予約無しで診察していただけるのが何よりありがたいです。予約無しだと時間が空いた時に気軽に通院できます。「歯医者さんに行かなくちゃ」と思いながら治療費が気になって先延ばしにしてしまう方も多いのでは、と思いますが、できる限り保険治療で対応して下さいという方針も大変ありがたいです。患者が本当に必要とする治療を提供して下さい。いとう歯科医院は今貴重存在です。◆2014年2月 60代女性 いつ来ても嫌な顔しないで診ていただき、感謝しています。ずーっと通います。◆2014年1月 50代女性 先生のHPの大ファンです。全部のページを読破すべく楽しんで読ませて頂いています。何しろこの熱意あるHPのおかげで先生に出会えたのですから。先生のおかげで長年悩んだ入れ歯の不安が取り除かれた上、綺麗な白い歯が保険内で手に入り感謝、感謝です。他の歯科医院で自費で400万超かかると言われて途方にくれていた私を、先生の素晴らしい技術が救ってくれました。本当にありがとうございました。これからは末永くどうぞよろしくお願い致します。◆2013年12月 40代女性 お電話での問合せの時から安心出来る丁寧なご対応に感謝しております。看者の心を大切にしてください。すてきな先生でした。◆2013年11月 女性60代 今まで何件の歯科医院のお世話になったかわかりません。面倒そうな説明と高額な料金の提示でなかなかふんざりもつかず仮り歯のまま6年も過ぎてしまいました。食べたいものがまんする様な悲しい思いをしていました。東京への引っ越しもあり“いとう歯科医院”を知ることとなりました。初診の時は少々不安な気持ちでお伺い致しましたが先生の温かいお人柄と丁寧な診察、説明に長い年月の悩みなど一気に解決してしまいました。仮り歯は2~3時間後には入れ歯に変わりその日のうちに“噛む”ことができるようになりました。嬉しかったです。“噛める”ことの大切さ、ありがたさを実感しました。今は職場仲間の食事にも何の心配もなく一緒にできて楽しいです。予約制でないことも嬉しいことのひとつです。これからはお世話になりますが先生に診察していただいている限り安心です。心強い思いがします。ありがとうございます。まだまだよろしくお願い致します。◆2013年10月女性50代 いつも丁寧で親切な説明とご指導をありがとうございます。人なつっこいカメ吉君とあうのも楽しみです。◆2013年9月 女性70代 待合室にカメがいたり、お便り「カメまんねん」をいただいたり、はじめはちょっと変わった歯科医院だと思いましたが、いいに診察、治療してくださり、何度も通院しないで少い日数でよくなるのでありがたいです。予約なしなのも助かっています。今後とも頼りにしていますのでよろしく願います。◆2013年8月 男性30代 祖母の代よりお世話になっております。すぐに抜いたり「金儲け主義」の強い歯科医が多いこの時代に、生きてる歯は可能な限り大切にしてくださいとくださる姿勢はありがたい限りです。厳格な父もこちら以外を使うなど常に私に言い聞かせ、現在も横浜より通院しております。今後とも宜しくお願い申し上げます。◆2013年6月 女性80代 義歯の工合が悪くなり新らしく作らなくてはいけないかと思って居りました頃ネットで、いとう歯科医院を知りお世話になって居ります。始めて伺った時に、今、使用中の入歯が使える間は、その都度手を加えて使うと言う先生のお考えをきき、よい先生にめぐり逢えたことを、とても嬉しく思いました。一生使うつもりで作った入歯でしたので、これからは一寸工合が悪くならすぐ診ていただき、帰りにはスッキリした気分で帰れます。食事も美味しく元気に過せる事を感謝して居ります。今後共よろしくお願い致します。◆2013年5月 男性60代 先代の先生、大先生、若先生 三代に渡ってお世話になって居ります。急に具合が悪くなくてもすぐに診て頂いてすぐ元の良い状態に治して頂ける大変私にとって最良の先生です。悪くなった時しかお伺いしませんがこれからもよろしく願います。◆2013年4月 女性70代 先日は本当にありがとうございました。他の歯科医院で、入れ歯の調整は無理、と言われて悩んで居りました。先生に診て頂き、入れ歯をつけても何の違和感も痛みもなく、少し堅い物もおいしく食べられるようになりました。病院をかえることは、なかなか勇気がいりましたが、先生にお会いしてほっとしました。また、何かありましたらよろしく願います。

カメまんねん、1部は一番大切なお友達にプレゼントしてあげてください。

いとう歯科医院のホームページが完成しました！

歯科医師から言われた内容を念のため確認したい。治療について知りたい。そのような声にお応えできるように「よくある質問」「保険で行なった治療の症例」などで豊富に紹介しています。「西荻窪 入れ歯 いとう歯科」で検索してください。

<http://www.ireba-ito.com/>

いとう歯科医院

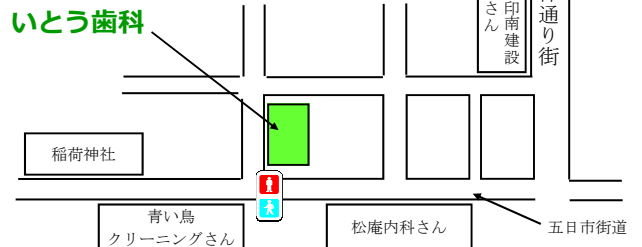
〒167-0054 東京都杉並区松庵3-6-3

TEL : 03-3333-5389

	月	火	水	木	金	土
08:30 ~ 11:00	○	○	○		○	○
14:00 ~ 17:00	○	○	○		○	

※ 予約制ではありません。 木日祝休み 西荻窪駅南口

お越しいただいた順番に
診療しています。



いとう歯科医院では初めての患者さんにはお金のかかる自費治療はやりません。安全安心な保険治療で、じっくりと取り組んでいきます。